

会社の概要 (2015年3月31日現在)

社名	岩塚製菓株式会社 IWATSUKA CONFECTIONERY CO.,LTD.
本社所在地	新潟県長岡市浦9750番地
設立	1954年4月27日
資本金	16億3,475万円
従業員数	(連結)848名 (単体)783名
主な事業所	本社、R & D・Mセンター (工場) 沢下条(第一・第二・第三・第四)工場、 飯塚工場、中沢工場、長岡工場、千歳工場 (支店) 広域(第一・第二・第三)支店、北海道支店、 東北支店、信越支店、東京東支店、東京西支店、 中部支店、関西支店、中国九州支店
ホームページ	http://www.iwatsukaseika.co.jp/

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月(基準日 3月31日)
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日(中間配当をおこなう場合)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
お取扱窓口	お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、 特別口座管理機関のお取扱店。
特別口座管理機構お取扱店	みずほ証券およびみずほ信託銀行 フリーダイヤル 0120-283-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 および みずほ銀行 (みずほ証券では取次のみとなります)

株主優待制度

当社株式を100株以上お持ちの株主様に当社製品を、9月30日現在の株主様には11月に、3月31日現在の株主様には6月に贈呈いたします。

100株以上の株主様 1,000円相当 500株以上の株主様 2,000円相当 1,000株以上の株主様 5,000円相当

*2,000株以上お持ちの9月30日現在の株主様には翌年3月、3月31日現在の株主様には9月にも贈呈いたします。 *2,000株以上の株主様 5,000円相当

なお、基準日以降に住所変更のお手続きをされた方は、ご優待品が届かない場合がございますので、予め当社までご連絡ください。

岩塚製菓株式会社 総務部総務課 〒949-5492 新潟県長岡市浦9750番地
Tel: 0258-92-4111 Fax: 0258-92-6060

**株主通信 第62期**

2014年4月1日~2015年3月31日



株主の皆様へ



代表取締役社長
榎 春夫

平素は岩塚製菓グループへの格別のご支援、お引立てを賜り厚く御礼を申し上げます。

当社グループは、中期経営計画「岩塚Re-Bornプラン」の2期目となる第62期、「新たな成長への基盤づくり」に取り組んでまいりました。

当連結会計年度につきましては、主力商品の販売に集中し、生産性の向上に努めるとともに、国産米100%を使用した高品質・高付加価値商品の開発に取り組み、競合他社との差別化を図ってまいりました。

また、「岩塚の黒豆せんべい」「味しらべ」「田舎のおかき」などの主力商品におきましてはシリーズの展開によりブランド力の向上を図ってまいりました。

当社グループは、創業以来受け継がれてまいりました「品質第一主義」の精神を貫くとともにお客様のニーズにお応えし続け、これからも、お米の味と香りのするおいしい米菓をお届けしてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年6月

対処すべき課題

米菓業界におきましては、個人消費の回復の遅れがメーカー間の販売競争を激化させ、販売コストの増加が懸念されます。また、円安にともなう原材料価格や、物流コストの上昇など、取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況となることが予想されます。

当社ではこうした経営環境の中、前連結会計年度に導入した執行役員制度を機能させ、業務執行の効率化と意思決定の迅速化を図り、機動的な経営を行ってまいります。

また、中期経営計画「岩塚Re-Bornプラン」の最終年度となる、平成27年度の基本方針を『新たな成長に向かって磐石なる経営基盤を確立する』とし、次に掲げる経営課題に取り組み、経営計画を達成するとともに、将来の持続的成長の実現に向けた基盤づくりを進めてまいります。

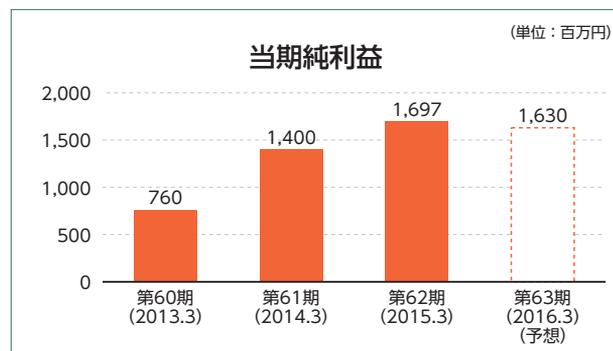
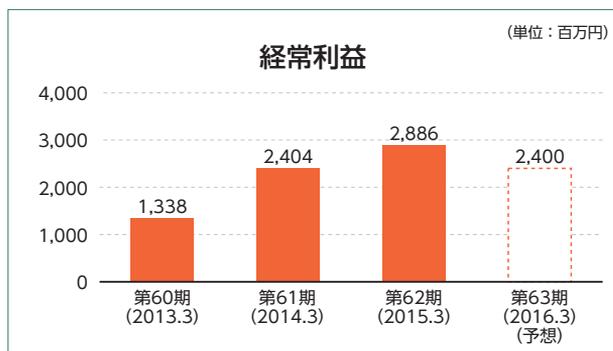
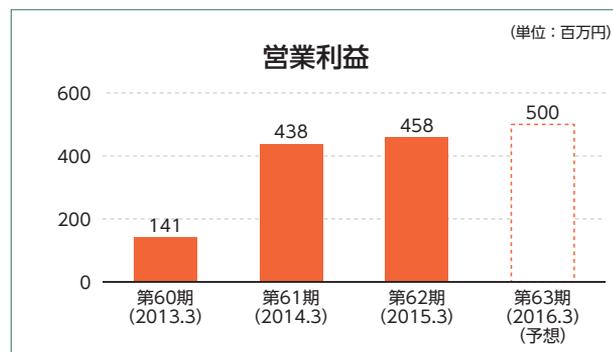
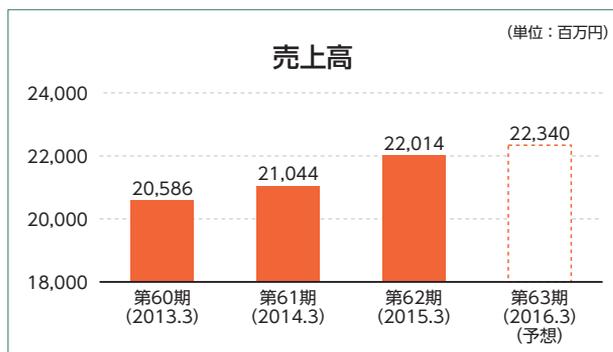
《経営戦略課題》

- 1.岩塚製菓安全・安心体制の確立
- 2.「岩塚ブランド＝No.1＝日本基準」の構築
- 3.岩塚ロジスティクス戦略の再構築
- 4.新規市場開拓とグループ戦略の再構築
- 5.コーポレート・ガバナンスの確立とCSRの向上
- 6.旺旺集団との連携と海外事業の展開
- 7.トータル人事制度の確立と人材育成



【財務ハイライト（連結決算）】

	第60期 (2013年3月期)	第61期 (2014年3月期)	第62期 (2015年3月期)
売上高 (百万円)	20,586	21,044	22,014
営業利益 (百万円)	141	438	458
経常利益 (百万円)	1,338	2,404	2,886
当期純利益 (百万円)	760	1,400	1,697
1株当たり当期純利益 (円)	132.23	243.79	295.58
総資産 (百万円)	103,576	109,857	96,079
純資産 (百万円)	67,336	72,374	66,693
1株当たり純資産 (円)	11,718.34	12,595.40	11,686.64
1株当たり配当金 (円)	13	18	18



3年連続No.1
【かた焼カテゴリー商品別No.1】※



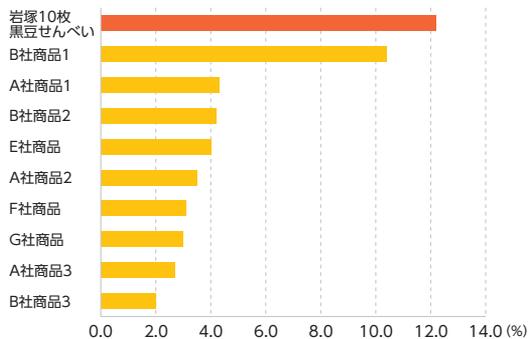
※インテージSRI煎餅・あられ(おかき)カテゴリー
2012年1月~2014年12月 金額アイテムランキング
(10枚黒豆せんべい)

3年連続No.1
【おかきカテゴリーブランド別No.1】※

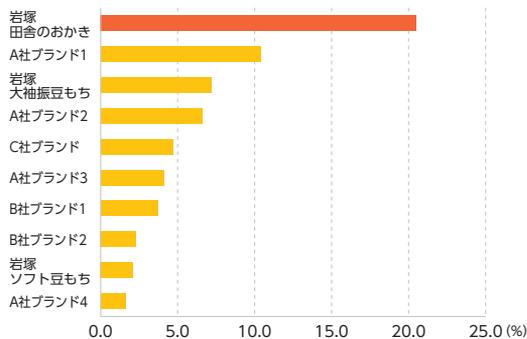


※インテージSRI煎餅・あられ(おかき)カテゴリー
2012年1月~2014年12月販売金額

かた焼商品別マーケットシェア



おかきブランド別マーケットシェア



出展SRI-M 指標：マーケットシェア 期間：2012/01 - 2014/12 業態：SM、CVS、DRUG
エリア：全国 カテゴリー内商品(おかきはブランド)TOP10を抽出

【新商品】ほん和菓 抹茶きなこ餅



「きなこ餅」のブランド強化を目的に人気のフレーバー「抹茶」を使用した「ほん和菓 抹茶きなこ餅」を発売しました。愛知県西尾産の抹茶ときなこをブレンドしたパウダーが大好評をいただき、売上は好調に推移しております。

【新商品】がんばれ!小魚家族



ベビー商品の売上シェアNo.1を目指すため、「がんばれ!野菜家族」の新しい仲間として「がんばれ!小魚家族」を発売しました。お母さんがお子様に与えたいカルシウム素材の上位にランキングする小魚(国産しらす・いわし粉)を練り込みました。リピート率が高く、大好評をいただいております。

新潟県環境賞 受賞



昨年11月22日に、新潟県より新潟県環境賞をいただきました。

この賞は廃棄物の削減や包材の簡素化、地域の花いっぱいフェアへの参加や毎月の事業所周辺の清掃活動・美化運動、原料米を「国産100%」としたフードマイレージの低減等の取り組みが評価されたものです。これからも企業の社会的責任を果たすため、積極的な環境保全活動を行ってまいります。

訪日外国人需要の開拓



訪日外国人(インバウンド)需要を開拓するために、中国語や英語、アラビア語など15カ国語に対応したQRコードを掲載したPOPを活用した営業活動をおこなっております。訪日外国人に当社の商品の理解を深めていただき、販売に結びつけるとともに、今後の海外戦略を視野に入れた取り組みを進めてまいります。

※POPのQRコードをスマートフォンなどで読み込むと商品の説明をお客様の使用言語にあわせて表示します。インターネット通信費はお客様のご負担となります。

おつまみ米菓の訴求

夏のおつまみ需要を取り込むために期間限定商品を発売するとともに、売場活性化の企画を提案してまいります。

①人気グルメ漫画「ワカコ酒」とのコラボ

家飲み需要の増加にともない、おつまみ米菓の拡販を目的に、若いお酒好き女性に人気の漫画「ワカコ酒」とコラボします。パッケージに「ワカコ酒」のワンポイントを配置し、6月～8月で展開します。店頭では、POPを活用し、売場の活性化により、売上拡大につなげてまいります。



村崎ワカコ26歳。酒飲みの舌を持って生まれたがゆえに今宵も居酒屋を求めてさすらう女ひとり酒。あなたの隣にいるかもしれない、おひとり様仕様の呑兵衛ショート♪

②夏期限定 辛い大人のおつまみ

ビールのシズル感に注力したパッケージでおつまみをアピールし、withドリンク・withアルコールを提案します。

辛みをアップした「大人のおつまみ辛い えびカリ」と「大人のおつまみ辛い えび黒こしょう」を6月から2カ月限定で発売します。



「新しい価値創造への挑戦」その第一弾

平成27年7月1日に「かりんとう」製造・販売の株式会社田辺菓子舗の全株式を取得し、子会社化いたします。

田辺菓子舗は1927年（昭和2年）に和菓子の製造・販売を開始し、10年前から「かりんとう」の製造・販売に特化しております。同社の原料・品質に対する考え方に当社と共通する部分が多く、当社のものでつくりと融合できることに加え、商品ブランド力も高く、製造・販売ともにシナジー効果が期待できるとの判断から子会社化を決定いたしました。同社が製造する「たなべのかりん糖」は雑誌やテレビ等で取り上げられるほどの人気商品です。当社の販路を活用することで、この美味しさを、全国のより多くの皆様にお届けできるように努めてまいります。また、米を中心とした当社の商品群に小麦製品が加わることは、加工技術の幅や可能性が広がり、中期経営計画で掲げております「新しい価値創造への挑戦」の第一弾であるとともに、お菓子の新分野への挑戦の第一歩となります。

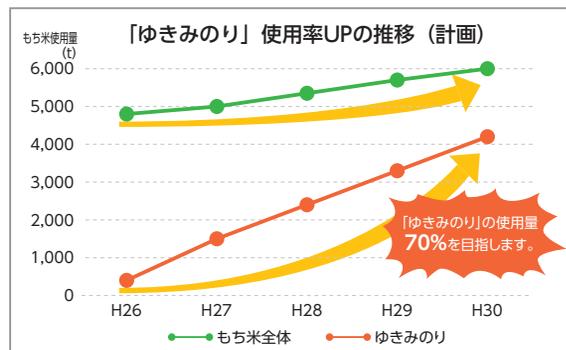


《たなべのかりん糖》

材料はすべて無添加・無着色です。油にもこだわり、しぼりたての菜種油で揚げ、黒糖をたっぷり使用しています。長さ約12cmで食べごたえがあり、奥深い味わいのかりんとうです。新潟県内のお土産販売店やネット販売等でご好評をいただいております。

原料米の更なる品質向上と安定調達を目指す取り組み

平成25年に水稲もち米の新品種として登録し、平成27年に銘柄指定された「ゆきみのり」の契約栽培による調達を増やします。当社は「ゆきみのり」が、あられ・おかき用の加工米に適していることから、平成26年に契約栽培の作付けを開始しました。今年度、本格的な作付けを開始するにあたり、生産組合・生産者35名と「ゆきみのり研究会」を設立いたしました。この研究会は、当社との契約栽培を軸として品質の向上ならびに種子の生産・更新や作付け、圃場の集積化等による安定供給体制の確立を目指しております。また、この取り組みにより、安全・安心で良質な契約栽培「ゆきみのり」の比率を高め、お米の風味を感じていただける商品づくりができるだけでなく、生産者の顔が見える原料を調達できます。さらに、地域との連携による6次産業化の推進も視野に入れ、農業の発展にも貢献したいと考えております。



「ゆきみのり」を50%使用した
田舎のおかきプレミアム（昆布・青のり）



研究会設立総会